

学校選択制の運用等について

1 区全体の就学人口の動向について

- ・住基人口と各学校の入学率より令和19年度まで就学人口は緩やかに増加。
- ・35人学級の段階的導入や今後の再開発等マンション建設計画により、必要な教室数も増加。
- ・城南小学校は大型マンション等の影響により、学級数が急増し教室数が逼迫する見込み。

2 城南小学校の施設の現状と課題

(1) 令和5年度実績および令和6年度以降の想定数

※R5.4.1時点

年度	R5 (実績)	R6	R7	R8	R9	R10	R11
全校児童数 (人)	725	790	889	963	1,016	1,066	1,121
学級数	23	25	28	30	32	34	35
新1年生住基数 (人)	164	194	214	198	214	206	225
新1年生入学者数 (人)	145	174	191	184	188	184	200

(2) 普通教室の整備 (整備済み教室数：23教室)

- ・普通教室不足の可能性があるので、可能な限り教室改修で対応する。
 (28教室まで対応を協議中。)
 ※校内に幼稚園 (535 m²)、すまいるスクール (99.6 m²) を併設。

(3) 校舎の増築の可能性

- ・立地上、狭小な土地であり、また工事中の児童の安全確保に課題があるため増築は困難である。

3 対応策

(1) 学校選択の受け入れ停止

保護者の方々に人口増や施設の現状を周知し、近隣校への選択・入学を促すため、令和5年度入学者については城南小学校への学校選択の受け入れおよび指定校変更(転入転居除く)の受け入れを停止した。この対応を令和6年度入学者についても継続する。

(2) 通学区域の変更を検討

今年度、学事制度審議会を設置し、通学区域の変更を含めた学事制度の検討を行う。